教祖百四十年祭

教区・支部
情報ネット→

滋賀

１月号

天理教滋賀教務支庁
〒520-0807
大津市松本２丁目12番20号
TEL077-532-8054（FAX 8047）
PCメールアドレス
siga-kyouku@leto.eonet.ne.jp

謹んで新春のお慶びを申し上げます

旧年中、教区管内の皆様方には、地域活動の上にお力添え、お心寄せを賜り誠にありがとうございました。コロナ禍の影響から、私たちの活動も何かと中止や自粛を余儀なくされる昨今でありましたが、昨夏より徐々にその規制も緩和され、おぢばでは月次祭において一般参拝者の昇殿が可能になり、婦人会や青年会の各総会、道の学生たちの集いが開催されるなど、賑わいが戻りつつある親里の情景を御守護いただけたことは大変ありがたいことでした。

年改まり、本年はいよいよ教祖百四十年祭に向かう、三年千日の年祭活動の始まりです。

諭達第四号には『教祖年祭への三年千日は、ひながたを目標に教えを実践し、たすけ一条の歩みを活発に推し進めるときである』とお示しくださいますように、これが今回の年祭活動の角目であります。

「水を飲めば水の味がする」とのお言葉をはじめ、まずは教祖のひながたを頼りに、親神様の御守護に敏感な三年千日を通らせていただきたいと思います。喜び心を培い、そして、親の思いに近づく日々を通らせていただきましょう。

地域活動を通して、教祖年祭活動にしっかりとお応えできるように、皆様方と一緒になって努めて参りたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い致します。

立教一八六年　元旦

教区長　中西 吉次

春季大祭（しゅんきたいさい）

１月26日　午前11時30分から

教祖がお姿をかくされた
明治20年陰暦1月26日にちなんで
勤められます。

教区よりの連絡

▽令和４年度第二回地方委員会開催報告

12月２日（金）、教務支庁にて令和４年度第二回地方委員会を開催。地方委員22名（内、委任状提出者10名）の参加を得て、宮垣一晴座長の進行で審議が進められ、令和５年度一般会計予算（案）、特別会計予算（案）が満場一致で承認されました。

▽「教区・支部情報ネット」に教区報のＰＤＦ版を掲載します

「教区・支部情報ネット」活用の一環として、今月号より教区報のＰＤＦ版を掲載いたします。ご活用ください。

教区・支部情報ネット

・・山﨑部長・・

布教部

▽「教区・支部情報ネット」投稿率１００％を目指して

布教部では、立教１８６年の「全教一斉ひのきしんデー」に向けて投稿率１００％を目指しています。

人口移動が激しく、都会から離れて暮らすようになったようぼくが多くなった時代に、お道の地域活動の情報をインターネットで発信することは、教友同士たすけあい、励ましあう場を持つきっかけとなります。「教区・支部情報ネット」は、そのための情報発信ツールです。各支部の情報を積極的に発信してください。そして、教祖百四十年祭に向かう年祭活動を盛り上げていきましょう。

▽布教部例会日のお知らせ（再掲）

・日　時　１月30日（月）午後２時　　於・教務支庁

・・竹下委員長・・

献血推進委員会

▽12月献血実績（11／21～12／20）

☆びわこ草津献血ルーム

江　西　６名　　江南北　３名
江　東　２名　　湖　北　１名
西　湖　１名

☆血液センター

江　西　１名

★合　計　　成　分　12名
４００㎖　　４名

☆献血バス

湖　北　１名　　西　湖　１名

コロナ禍で大変な世の中にあって、今月も、大勢の方にご協力頂き、誠にありがとうございました。どうか引き続いてのご協力を、よろしくお願いいたします。

※今回の献血記念品は、諸事情により来月分と共にお渡しいたします。ご了承下さい。

・・中西教区主任・・

婦人会

▽婦人会庁舎清掃ひのきしん

・２月（１月29日）　江南支部　よろしくお願いいたします。

・・大北団長・・

少年会

▽「少年会実技研修会」のご案内

・日　時　２月27日（月）　８時～８時半受付　17時頃解散
・会　場　南左第四棟（天理大学）
・受講費　１０００円（昼食代含む）
※ペープサートＢＯＸコースは１５００円

※　詳細は少年会本部ホームページの案内をご覧ください。

・・宮垣委員長・・

学生担当委員会

▽「学生層育成者講習会」のご案内

・日　時　２月２日（木）　教区役員会終了後

・・古池代表・・

道の教職員の集い

▽近畿ブロック研修会の案内

・日　時　２月５日（日）　午後12時45分受付　13時～16時15分
・会　場　奈良教務支庁
・内　容　若手実践発表（滋賀教区は、雲出寛幸先生が発表）
斎藤仁先生の講演　教区交流など

輝くようぼく

No.1

石橋浩治（いしばしこうじ）さん（65歳）
湖北支部・西成部属
豊島岡分教会所属

今月は、滋賀教区管内で、ようぼくとして活躍される方を『輝くようぼく』と題して紹介します。今回は、米原市能登瀬にお住いの石橋浩治さんです。

浩治さんは大阪府豊中市の生まれ、信仰は祖母に始まり三代目。父常夫さんが豊道布教所を開設、熱心に信仰の道を歩まれる中で天理高校に進学され、卒業後は所属の豊島岡分教会で青年勤めの道を。

しかし、大学進学を諦めきれず受験するも失敗し、さらには椎間板ヘルニアの身上お手入れを頂き、進学を断念して修養科を志願、検定講習へと進み、再び一年半余りを所属教会で青年勤めをして、その後は自宅に戻り一年半ほど布教に専念されました。

黒壁スクエア前で路傍講演をする
石橋夫妻（中央の２人）

当時、実家が建築会社を経営されていた所属教会の奥さんの紹介で、その会社に就職、勉学への探求心を捨てきれず、夜間の建築学校に通い、卒業。建築会社に約９年間勤め、その後、自身の経験や技術を活かして、34才の時に工務店を起業、約20年間経営手腕を発揮した経歴の持ち主であります。

すべては順風満帆に思われたが、平成22年11月、母が出直し、続いて24年２月には父が出直し。更にその12月23日には最愛の妻、早苗さんが脳内出血で倒れ、何とか一命を取り留めたものの、右半身不随という重い後遺症が残りました。

相次ぐ大きな節を見せられる中、あらためて石橋家のいんねんを悟り、早苗さんが一年間の入院とリハビリを終えた平成26年２月、長年切り盛りしてきた工務店を廃業し、極寒のおぢばではあったが、夫婦ともども車イスを押しながら修養科を志願されました。

修養科修了後の５月からは所属教会のひのきしんに勤しみ、そして８月９日、所属教会長さんの世話取りによって現在地の土地と建物を購入。神実様とともに移り住み、まったく知らない土地で車イスを押しながらの布教生活が始まることとなった。しかしながら、言葉や習慣のハンディキャップもあり、なかなかにをいもかからず勇めない日々が続きました。

単独布教生活も二年が経った頃、初めて初老の男性ににをいが掛かり、これを機に徐々にお話を聞いてくださる家もでき始めた。また、全教一斉にをいがけデーなどの支部の行事にも参加するようにもなり、ますます勇み心も湧いて、「さあ、これから！」という矢先のこと、令和２年の奇しくも脳内出血で倒れた同じ12月23日、早苗さんが突然に出直されたのである。これにはさすがの浩治さんも心が折れ、生活は乱れ、何も手に付かず、ただ無気力な日々だけが過ぎ去って行きました。

そうして歳月は流れ、「これではいけない」と気を取り直し、令和３年２月、布教所の名称を豊道布教所から豊滋賀布教所に改称し、心機一転再び布教に歩みだすことなった。妻の在世中の生活費は雅楽を教えた御礼と妻の障害者年金とで賄っていたが、今は近くの農業を手伝いつつ、その収入で何とか生計を立てています。

近年、新型コロナウイルス感染症の拡大により、にをいがけも難しい今日ではあるが、浩治さんはそんなことも気に掛けず、ただ黙々と戸別訪問を続け、毎月２２０部の「天理時報特別号」を手渡しで配布しておられ、○○地区、◎勝、×負、△留守、と特別号を受け取ってもらった家とそうではない家を地区ごとに印をつけた、にをいがけ手帳が数冊にもなっているとのこと。現在も定期的に受け取ってくれる数は40軒ほど。そして肝に銘じているのはポスティングは絶対にしない。最近ではＳＮＳを活用してのお道の情報発信を行うほか、さまざまな相談にも応じています。

「諭達第四号」が発布され、いよいよ年祭活動が始まる時旬、初心に戻って、妻との悲願であった初席者のご守護を頂戴すべく、日々十二下りのてをどりを朝夕二回勤める心を定め、御存命の教祖に少しでもお喜びいただけるよう、勇んでにをいがけ・おたすけに走り回る浩治さんでした。

１２月　教区日誌

／02　主事会、役員会、婦人会例会
　　第二回地方委員会
／04　道の教職員の集い幹事会オンライン会議
　　19:00
／09　啓発委員会　10:00
　　女子青年例会　10:00～15:00
　12　里親会役員会　16:00
／18　教会探訪ルポ取材　野洲川分教会
／25　教区長会議（38母屋）15:00

訃　報

・西邑（にしむら）登美子氏［湖東　湖北］
　９７歳　湖大龍分教会 前会長
　１２月２０日 出直されました

・田代 唯一（ただかず）氏［水口　江南北］
　９１歳　古城（こじょう）分教会 前会長
　１２月２１日 出直されました

１月　行事予定

／27　教区長会議（教庁）11:00
／29　庁舎清掃ひのきしん　9:30　江南支部
　　わかぎの集い（中野大教会）10:00
／30　布教部例会　14:00
　　広報委員会　16:00
◇ 閉庁日　14日 23日 25日 26日
◇ 閉庁時間　午後４時　（３月末日まで）
（ 連絡先　☎ 080-8341-1563 鈴木 ）

布教所関係

▽布教所長変更

・舟木（ふなき）布教所［大原　西湖］
　新所長　金丸 博

法人関係

▽宗教法人合併承認願

・湖東大教会［湖東　本部］
　受理日　１２月　１０日

■少年会滋賀教区団

わかぎの集い

　滋賀教区管内の中学生を対象とした「わかぎの集い」を下記の通り行います。
　少年会員同士の親睦を深めると共に、少年会員を卒業し、育成会員へと繋がるための一助となるようつとめさせて頂きますので、少年会員へのお声がけ、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。
　　少年会滋賀教区団　団長　大北道久

記

・日　時　令和５年１月29日（日）
　　10時集合　15時解散予定
・場　所　天理教中野大教会
・対　象　中学生
・参加費　無料
・服　装　ハッピ、マスク着用
・内　容　ひのきしん（スポGOMI）
　　門出式
　　（中学三年生には卒業記念品贈呈）
　　オリエンテーション